

Novell NetStorage

www.novell.com

クイックスタート

NetStorage の概要とインストール

Novell® NetStorage は、ファイルストレージにインターネット経由で簡単にアクセスできる NetWare® 6 の機能の 1 つです。NetStorage は、企業の保護されている Novell ネットワークとインターネットをつなぐネットワークサービスソフトウェアソリューションです。NetStorage を使用すると、ユーザは自分のワークステーションに何もダウンロードしたりインストールしたりすることなく、任意のインターネットロケーションから、安全にファイルにアクセスできます。Novell ネットワーク上にあるファイルおよびフォルダには、ブラウザまたは Microsoft* Web フォルダを使用してアクセスできます。

Novell NetStorage には、次の特徴があります。

- ◆ ユーザはインターネットが使用可能なマシンと Novell ネットワーク間で安全にファイルのコピー、移動、リネーム、削除、読み込み、および書き出しを行えます。
- ◆ あるマシンから別のマシンへ電子メールを送信したり、データをコピーしたりする必要をなくします。
- ◆ HTTP、HTTPS、HTML、XML、および WebDAV などのインターネット標準をサポートしています。
- ◆ NetWare Web Access 用のガジェットを提供します。ユーザは NetWare Web Access ページ上のガジェットをクリックして、ネットワークファイルおよびフォルダにアクセスできます。

NetStorage のインストール

NetStorage は、NetWare 6 のインストール時にオプションのコンポーネントとしてインストールするか、または NetWare 6 のインストール後にインストールできます。一般的には、ネットワーク上のすべての NetWare 6 サーバに NetStorage をインストールする必要はありません。ほとんどのネットワークでは、1 台のサーバに NetStorage をインストールするだけで済みます。これは、組織の規模や組織の要求によって異なることがあります。

NetStorage のインストール時に、NetStorage が正しく動作するために必要な設定情報のプロンプトが表示されます。NetStorage 設定を変更する場合は、NetStorage を再インストールして、インストール時に設定の変更を指定する必要があります。

Novell

システム要件

NetWare 6 の要件を満たして、NetWare 6 をインストール済みの場合は、ほぼすべての NetStorage のシステム要件を満たしていることになります。

次のリストは、Novell NetStorage をインストールし、実行するためのシステム要件です。

- ❑ NetStorage のインストール先の eDirectory™ ツリー内に、少なくとも 1 台の NetWare 6 サーバがある
- ❑ Netscape* Navigator* 4.7 以降または Internet Explorer 5.0 以降のブラウザ、あるいは Microsoft Web フォルダ

NetWare 6 のインストール時に Novell NetStorage をインストールする

- 1 NetWare 6 のインストールを開始して、高速インストールまたはカスタムインストールを選択する画面が表示されるまで、インストールを続行します。
- 2 カスタムインストールオプションを選択します。

NetWare 6 のインストール時に NetStorage をインストールするには、カスタムインストールオプションを選択する必要があります。高速インストール時に NetStorage をインストールすることはできません。

新しいサーバをインストールするか、または既存のサーバをアップグレードするかのオプションが示されます。NetStorage は、どちらのオプションでもインストールできます。

NetWare 6 と一緒にインストールできるコンポーネントがリストになった画面が表示されるまで、インストールを続行します。

- 3 NetStorage コンポーネント、および NetWare 6 と一緒にインストールするその他のコンポーネントのチェックボックスをオンにして、[Next] をクリックします。

[NetStorage Install] 画面が表示されるまで、インストールを続行します。

- 4 eDirectory のマスタレプリカまたは読み書き可能レプリカを持つ、eDirectory ツリー内のサーバの IP アドレスまたは DNS 名を指定します。

NetStorage が正しく動作するためには、プライマリ eDirectory サーバの URL が必要です。これは、必ずしも NetStorage がインストールされるサーバの IP アドレスや DNS 名である必要はありません。

ユーザがログインを試みると、NetStorage は、指定するサーバ上の eDirectory データベースを検索して、ユーザオブジェクトを見つけます。ユーザオブジェクトが見つかったら、NetStorage は、eDirectory に対するユーザの認証を試みます。

NetStorage を使用するユーザの eDirectory コンテキストがわかっている場合は、IP アドレスまたは DNS 名と eDirectory コンテキストの間にコロンを挿入することによって、そのコンテキストを URL に追加できます。コンテキストの指定は省略できます。コンテキストが指定されていない場合、NetStorage は、プライマリ eDirectory サーバ上の eDirectory ツリー全体を検索してユーザオブジェクトを見つけます。

たとえば、サーバの IP アドレスが 127.0.0.1 で、ユーザの eDirectory コンテキストが personnel の場合、フィールドには「**127.0.0.1:personnel**」と入力します。

- 5 (オプション) 少なくとも読み込み / 書き出しが可能な eDirectory レプリカを持つ他の eDirectory ツリー内の、サーバの IP アドレスまたは DNS 名を指定します。または、コンテキストが異なる、プライマリ eDirectory サーバで使用した同じ IP アドレスまたは DNS 名を指定します。

代替 eDirectory サーバの IP アドレスまたは DNS 名とコンテキスト設定は、2 つ追加できます。この代替設定は、NetStorage がプライマリ eDirectory サーバで指定した以外のコンテキストに存在するユーザオブジェクトを検索するために使用されます。代替設定によって、異なる eDirectory ツリーにある同じ名前の付いたユーザオブジェクトを NetStorage が検索することも可能になります。代替 URL およびコンテキスト設定の指定はオプションですが、設定することによって、NetStorage へのアクセスの追加レベルが提供されます。

- 6 (オプション) Novell iFolder™ に割り当てた IP アドレスまたは DNS 名とポート番号を指定します。

NetWare 6 のインストール時に NetStorage をインストールする場合は、[Back] ボタンをクリックして、IP アドレスとポート番号の割り当てが行われた画面を表示できます。これは、NetStorage がインストールされるサーバの IP アドレスや DNS 名である必要はありません。

iFolder の DNS 名または IP アドレス、およびポート番号の指定はオプションですが、設定することによって、NetStorage ユーザが iFolder サーバ上のファイルとディレクトリにアクセスしたり、操作したりできます。

NetWare 6 のインストール後に Novell NetStorage をインストールする

NetWare 6 のインストール時に NetStorage をインストールしなかった場合でも、次の手順を実行すると、後でインストールすることができます。

- 1 NetWare 6 オペレーティングシステム CD を NetWare 6 サーバに挿入します。

NetWare 6 オペレーティングシステム CD にアクセスするために、サーバで CDROM.NLM をロードする必要がある場合があります。

- 2 NetWare 6 のコンソール GUI で、[Novell] メニューの [Install] を選択します。

- 3 [Add] をクリックし、NetWare 6 オペレーティングシステム CD のルートを参照します。

- 4 PRODUCT.NI ファイルを選択し、[OK] をクリックします。
- 5 [NetStorage Component] チェックボックスをオンにし、その他のすべてのコンポーネントまたは製品については、特にインストールする必要がなければオフにします。
- 6 **2 ページのステップ 4** に進み、NetStorage のインストールを完了します。

重要 : NetWare 6 のインストール後に NetStorage をインストールする場合は、NetStorage のインストールが完了してから NetWare 6 サーバを再起動する必要があります。

Novell NetStorage を起動して使用する

NetStorage をインストールすると、NetWare 6 サーバの起動時に NetStorage も自動的に起動するようになります。NetStorage にアクセスできない場合は、NetStorage がインストールされた NetWare 6 サーバを再起動します。また、NetStorage を実行しているサーバの日付および時刻は、NetStorage へのアクセスに使用されるマシンの日付および時刻とほぼ同じ (数時間内) である必要があります。

NetStorage にアクセスするには、次の手順を実行します。

- 1 ブラウザまたは Microsoft Web フォルダを起動し、NetStorage の URL を入力します。

URL は、「`http://server_ip_address/oneNet/NetStorage/`」になります。*server_ip_address* を、NetStorage をインストールした NetWare 6 サーバの IP アドレスか DNS 名、または NetWare 6 のインストール時に Apache ベースのサービスに対して選択した IP アドレスに置き換えます。

NetWare 6 のインストール時に Apache ベースのサービスに対してポート 80 以外のポート番号を指定した場合は、URL と共にそのポート番号も指定する必要があります。

たとえば、NetStorage の IP アドレスが「127.1.1.1」で、ポート番号が「51080」である場合、「`127.1.1.1:51080/oneNet/NetStorage/`」を指定します。

- 2 ユーザ名およびパスワードを入力します。

NetStorage では eDirectory のユーザ名とパスワードが使用されるので、別のユーザ名やパスワードを記憶したり、使用したりする必要がありません。

NetStorage Web ページには、各ユーザが現在アクセスできるネットワークファイルおよびフォルダが表示されます。NetStorage は、ユーザの NetWare ログインスクリプトを読み込んでドライブマッピングを決定し、eDirectory ユーザオブジェクトのプロパティを読み込んでユーザのホームディレクトリへのパスを決定してから、マップされたドライブとホームディレクトリに基づいてファイルとフォルダのリストを表示します。

NetStorage のインストール時に他の eDirectory ツリー内のサーバの代替 IP アドレスまたは DNS 名を指定した場合、NetStorage は他の eDirectory ツリー内のユーザオブジェクトプロパティを読み込んで、そのホームディレクトリも表示します。これは、日常的に複数の eDirectory ツリーにログインするユーザが、NetStorage を使用して異なる eDirectory ツリー内の追加のホームディレクトリにアクセスできるようにする場合に便利です。ユーザオブジェクト名は各 eDirectory ツリーと同じである必要があります。

NetStorage はインストール時に指定されたプライマリ eDirectory サーバからユーザのログインスクリプトを読み込んで、そのログインスクリプトを基にユーザのドライブマッピングを表示するだけです。

Windows エクスプローラと同じように、フォルダを拡張および縮小したり、ファイルを開いたりできます。新しいフォルダを作成したり、ブラウザを使用して既存のファイルやフォルダをコピー、削除、リネーム、移動、またはダウンロードしたりするには、ファイルまたはフォルダの隣にある下向き矢印をクリックします。

ローカルのファイルおよびフォルダは、NetStorage を使用してアクセスすることはできません。

ブラウザウィンドウで [Folder View] ボタンをクリックすると、別の列のフォルダが表示され、フォルダの拡張や縮小が行えるようになります。テキストビューでは、現在のディレクトリ内のファイルとフォルダが表示されるだけで、フォルダの拡張や縮小は行えません。

NetStorage では、ユーザがドライブをマップしたり、ログインスクリプトを変更したりすることはできません。